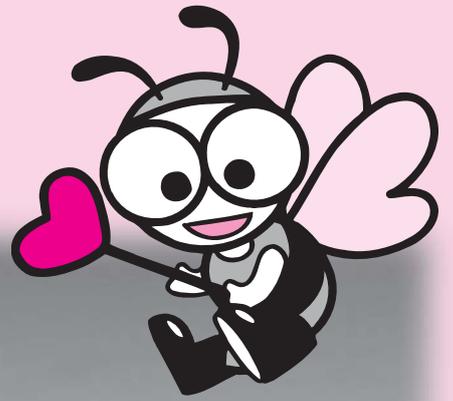


社協に新しい車が 加わりました!



共同募金の助成金により購入しました!

町民のみなさまにご協力をいただいている赤い羽根共同募金の全道広域事業で助成が決定され、購入することができました。その他に赤い羽根共同募金は、みなさまから寄せられた募金の約7割が地元の事業に使われています。

社会福祉協議会のさまざまな活動に使わせていただき地域福祉の推進に努めるとともに、共同募金に対する理解を深めていただくよう活用していきます。



社協 れぶん

ひとりひとりの心が集まり、
協力し合って礼文の花(レブ
ンコザクラ)となります。

平成27年7月 第44号



この広報誌は、赤い羽根共同募金の助成金により発行しています。

平成27年度事業計画と予算

本会評議員会が、3月27日に礼文町民活動センター（ピスカ21）で開催され、平成27年度事業計画と予算が承認されましたので、概要をお知らせします。

事業方針

礼文町社会福祉協議会は、会員みなさまのために誰もが安心して暮らせる地域福祉活動や福祉サービスなど様々な事業を展開してきましたが、少子高齢社会の傾向により、今後ますます人口減が予想され、それに伴い自主財源である会費等の減少により財政事情が厳しくなることが危惧されます。

しかしながら、福祉サービスの利用は年々増加しており、住民皆さまのために、そのサービスをきめ細かく、少ない経費で最大限の効果を得よう努めてまいります。

さて、礼文町において「居宅介護支援事業所」は社協1ヶ所であり、要介護者の介護保険サービスの調整を全て担っておりますが、人材の確保や養成が課題としてあげられます。

また、訪問介護事業もヘルパーの人材不足などが課題となっております。しかしながら、皆さんが住み慣れた我が家で暮らせるよう、最大限の努力はしていきたいと思えます。

公的な福祉サービスや制度は、「生きる」ことを保障しますが、一人ひとりがその人らしく生きていくためには、「生きがい」「役割をもつこと」や「楽しみ」が必要です。その「生きがいや楽しみ」をつくり出す無限の力を秘めているのが「地域」なのです。

これらのことから、地域福祉の充実に各関係機関はもとより、住民一人ひとりが積極的に参加し、町民協働で実施できるよう推進してまいりますので、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新・福祉委員に委嘱状が交付されました

任期満了に伴い、新しい福祉委員が各自治会より推薦され、礼文町社会福祉協議会会長より委嘱状が交付されました。

福祉委員とは…

- ◆地区内の見守り活動等を通して、地域福祉活動を推進していくための **まとめ役** です。
- ◆地区内の福祉情報等に関する **連絡役** です。
- ◆礼文町社会福祉協議会の **任意設置委員** です。

* 今後は、福祉委員会議、研修会等を開催して、より具体的な活動を考えていきたいと思っています。

礼文町社会福祉協議会福祉委員

任期：平成27年4月1日～平成29年3月31日

自治会名	福祉委員	自治会名	福祉委員	自治会名	福祉委員	自治会名	福祉委員
内 路	相川 貞子	尺 忍	畠 久利	高 山	根井チ工子	浜 中	舛田 稔
起 登 臼	東 則樹	差 閉	和田 豊一	幌 泊 1	江刺 征義	江 戸 屋	富樫 光正
香深井1	川村 郁夫	奮 部	和泉 学	幌 泊 2	六佐 元子	須 古 頓	道場 博文
香深井2	赤坂 正登	知 床	万尾 友幸	五 番 地	藤田智恵子	鉄 府	中道 修
手 然	土山 亮三	元 地	松本 英二	大 備 1	相原 隆道	西 上 泊	明石 政春
津 軽 町	石動 正美	赤 岩 1	赤田 勉	大備中央	岩本 浩		
会 所 前	山田 李一	赤 岩 2	成田 義幸	大備第3	山崎 優		
入 舟	永岡 忠義	上 泊	旭 卓子	大備湖畔	増広緯津子		

平成27年度 事業計画 (主な事業)

●法人運営事業

- ・理事会、評議員会の開催
- ・役員研修の開催
- ・会計監査の開催
- ・会員の位置づけと社協への理解
- ・広報誌の発行
- ・マンパワーの確保

●地域福祉の推進事業

- ・地区福祉懇談会の開催
- ・子育て支援事業の実施
- ・「ふれあい・いきいきサロン」の開催
- ・福祉委員活動の推進
- ・ともに生きる豊かな地域づくり事業
—自治会絆活動助成事業—
- ・はちまる交流会の開催

- ・歳末チャリティ芸能発表会の開催
- ・老人クラブ活動の支援

●ボランティア推進事業

- ・ボランティアセンターの運営強化
- ・ボランティア弁当の実施
- ・除雪支援の実施
- ・ボランティア実践校への助成

●在宅福祉サービス事業

- ・心配ごと相談所の運営
- ・緊急通報システムの無料貸出
- ・日常生活自立支援事業の実施

●福祉サービス事業

- ・訪問介護事業の実施
- ・居宅介護支援事業の実施

●共同募金配分金事業

- ・歳末たすけあい募金「見舞金事業」の実施
- ・各種団体への配分
- ・助成事業の実施
- ・募金活動への協力

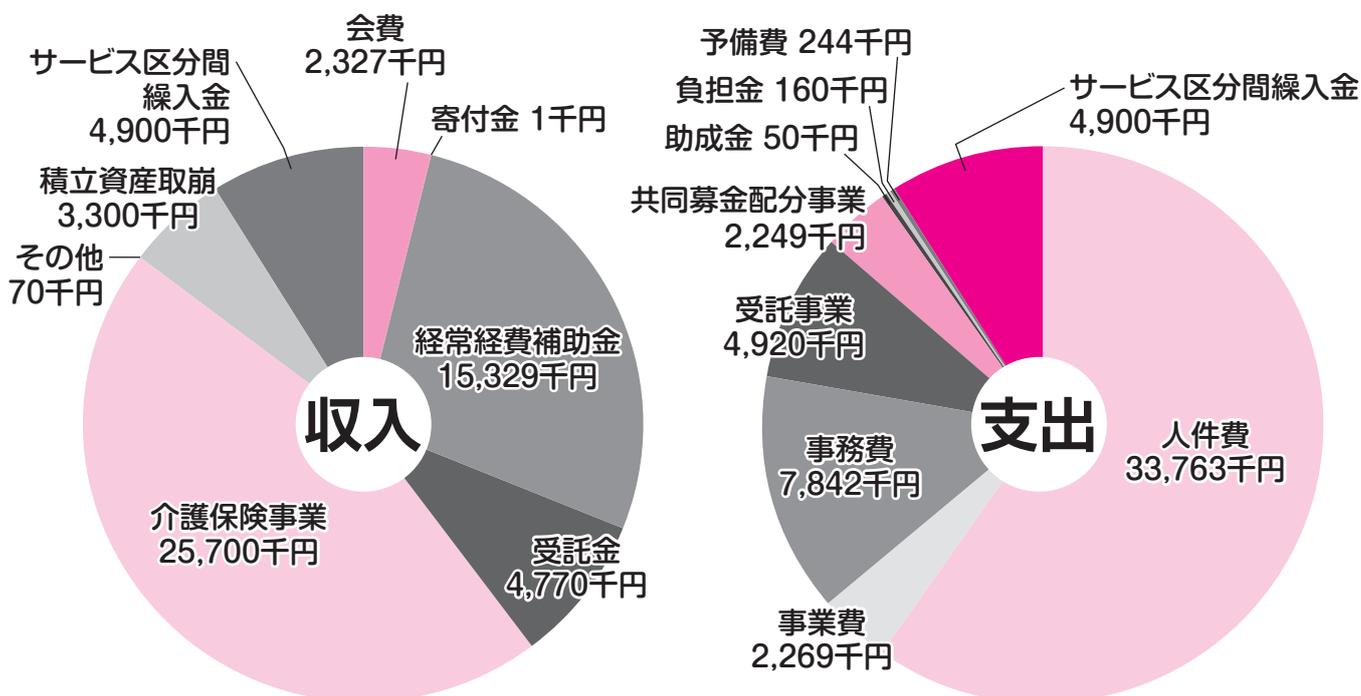
●貸付事業

- ・生活福祉資金貸付総合窓口業務

●町受託事業

- ・生活援助員派遣事業
- ・生きがい活動外出支援事業
- ・在宅生活見守り事業
- ・冬期在宅生活安心確保事業
- ・福祉用具利用支援事業
- ・予防外出支援事業
- ・移動支援事業

平成27年度 資金収支予算



〈56,397千円〉

平成27年度事業区分別予算

(単位:千円)

事業区分	予算額
法人本部事業	26,057
訪問介護事業	17,040
居宅介護支援事業	13,300
合計	56,397

平成26年度 事業報告 (主な事業)

●法人運営事業

- ・理事会の開催／6回
- ・評議員会の開催／2回
- ・役員研修の開催／1回
- ・会計監査の実施／5回
- ・社協れぶんの発行／2回
- ・はちまる通信の発行／4回

●地域福祉の推進事業

- ・地区福祉懇談会の実施／1地区
(会所前自治会)
- ・子育て支援事業
パズル贈呈／6名
- ・「ふれあい・いきいきサロン」の開催
- ・福祉委員活動の推進／認知症研修会開催
- ・自治会絆活動助成事業／7地区に助成
- ・はちまる交流会の開催
(10月26日)
- ・歳末チャリティ芸能発表会の実施
(12月5日)

●老人クラブ活動への支援

- ・手作り体験事業の実施 (2月)
- ・管内リーダー研修 (7月猿払)

●ボランティア推進事業

- ・香深中シルバー体験の実施
(2月)
- ・ボランティア弁当の実施 (2月)
- ・除雪支援の実施
- ・ボランティア実践校への助成
(礼文高校へ助成)

●在宅福祉サービス事業

- ・心配ごと相談所の運営
- ・緊急通報システムの無料貸出
- ・日常生活自立支援事業の実施
(利用者3名)

●福祉サービス支援事業

- ・訪問介護事業の実施
- ・居宅介護支援事業の実施

●共同募金配分金事業

- ・歳末たすけあい募金「歳末見舞金」の贈呈 (65名)
- ・各種団体への事業募集と配分
- ・募金活動への協力

●貸付事業

- ・生活福祉資金貸付総合窓口業務の実施

●町受託事業

- ・生活援助員派遣事業の実施
- ・生きがい活動外出支援事業の実施
- ・在宅生活見守り事業の実施
- ・冬期在宅生活安心確保事業の実施
- ・福祉用具利用支援事業の実施
- ・予防外出支援事業の実施
- ・移動支援事業の実施

平成26年度 資金収支決算

一般会計

【収入】

(単位:円)

会費収入	2,917,200
寄附金収入	406,439
補助金収入	12,000,000
受託金収入	4,569,000
共同募金配分金収入	1,416,849
受取利息配当金収入	14,324
雑収入	136,980
運営資金繰入金収入	4,059,000
積立預金取崩収入	1,404,000
合計	26,923,792

【支出】

(単位:円)

人件費支出	14,500,152
事務費支出	1,915,942
法人運営事業支出	322,405
事業費支出	2,342,727
町受託事業支出	4,451,061
負担金支出	206,500
道社協受託金支出	30,000
固定資産取得費	1,404,000
合計	25,172,787

本会評議員会が、5月22日に礼文町町民活動センター（ピスカ21）で開催され、平成26年度事業報告と決算報告が承認されました。

訪問介護事業会計

【収入】

(単位:円)

訪問介護事業収入	19,041,098
雑収入	163,000
合計	19,204,098

【支出】

(単位:円)

人件費支出	8,062,380
事務費支出	313,766
訪問介護事業支出	3,060,472
負担金支出	18,000
固定資産取得支出	3,452,810
合計	14,907,428

居宅介護支援事業会計

【収入】

(単位:円)

居宅介護支援事業収入	9,402,700
補助金収入	2,000,000
積立預金取崩収入	5,040,000
合計	16,442,700

【支出】

(単位:円)

人件費支出	9,824,039
事務費支出	36,921
居宅介護支援事業支出	721,040
固定資産取得支出	4,970,380
合計	15,552,380

(3会計合計)

平成26年度収支差額	6,937,995
平成26年度運営資金繰入金・積立預金取崩額	10,503,000
平成26年度剰余額	▲ 3,565,005

* 事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支計算書及び監事の意見書は、社協事務所にて閲覧できます

礼文町社会福祉協議会 地域福祉実践計画

～ともに支えあう、安心・安全・福祉のまちづくり～

平成27年度～平成31年度

基本計画 1

地域の課題を発見・共有し、解決していくための仕組みづくり

■ 多様な方法による住民ニーズの把握

- 地区福祉懇談会の開催
- 地域福祉実践計画の評価
- 行政等と協議しながら各種講習会・研修会の開催

■ 自治会における高齢者等の見守り体制の整備・充実

- 福祉委員活動の推進
- 自治会への活動費の助成
- 緊急通報システムの貸出事業の充実

■ 高齢者が気軽に集うことのできる「ふれあいサロン」の開催

- 「ふれあい・いきいきサロン」の開催
- 老人クラブ組織の充実
- 異世代交流プログラムの検討

■ 障害者、高齢者の権利擁護の体制整備

- 生活支援員の登録・増員
- 日常生活自立支援事業の推進
- 地域包括支援センターとの連携・強化

基本計画 2

住民一人ひとりの生活課題を受け止め、解決していくための体制づくり

■ 利用者の視点に立った介護保険事業の推進

- 訪問介護及び介護予防訪問介護事業の推進
- 居宅介護支援事業の推進
- ケア会議への積極的な参加
- カンファレンスへの積極的な参加
- 関係機関等との連携を図りながら福祉人材の育成
- 制度外サービスの検討・開発

■ 認知症高齢者や家族への支援体制の整備

- 認知症の理解に関する講習会の開催
- 認知症高齢者家族支援体制の整備

■ 相談機能の強化

- 心配ごと相談所の充実
- 関係機関との連携
- 日常生活自立支援事業の推進【再掲】

■ 離職者、一時的な生活困難となった住民への支援

- 生活福祉資金等の貸付及び援助活動
- 民生児童委員連絡協議会との連携充実

基本計画 3

地域づくりを主体的に担う人づくり

■ マンパワーの育成と確保

- 関係機関等との連携を図りながら福祉人材の育成
- 有資格者の把握

■ ボランティア活動の充実

- ボランティアセンターの運営充実
- 福祉人材の育成と確保
- ボランティア活動保険に加入
- ボランティア実践校の指定と学習・活動機会の提供

■ 災害時における福祉援助活動の支援

- 災害時における高齢者等災害弱者の援助活動などの啓発
- 自治会と連携した事業の検討

■ 赤い羽根共同募金を利用した事業の実施

■ 歳末たすけあい助成金を活用した事業の実施

- 共同募金運動の周知徹底
- 事業配分の見直しと内容検討
- 見舞金支給対象者等の検討
- 民生委員との連携強化

■ 福祉関係団体との連携強化

- 福祉関係団体の基盤整備の支援
- 関係機関との連携強化



基本計画 4

課題に柔軟に対応し、解決していくための組織づくり

■ 社協組織の活性化と住民理解の推進

- 単年度ごとの事業の反省・評価
- 社協だよりの掲載内容等の見直し
- はちまる通信の発行
- 自治会との連携強化
- 行政や関係機関との連携強化
- 事業内容の情報公開への取り組み

■ 地域会員制の啓蒙と財源の確保

- 地区福祉懇談会の内容検討と会費の用途説明の周知
- 賛助会員の増加への取り組み
- 共同募金委員会からの助成金の確保

■ 役員体制の充実と強化

- 役員研修会の開催
- 各種団体の育成と自治会との連携強化

■ 職員体制の整備

- 事業内容、規模に即した職員体制の確保
- 課題に即応できる職員の資質の向上
- 適切な労務管理体制の整備

■ 社協の中長期的な経営方針の整備

- 地域福祉実践計画の評価【再掲】
- 部会・委員会の機能検討と見直し

■ 公的事業の受託継続

- 地域支援事業(地域自立生活支援事業)の受託
- 地域生活支援事業(移動支援)の受託
- 介護予防支援業務事業の受託
- 要介護認定調査事業の受託

はちまるマインド 5

礼文町社会福祉協
議会のイメージキャラ
クター“はちまる元気”には、
『80歳になっても元気で楽し
く過ごそう』という意味が
込められています。



福祉ってなに？

こうなったらいいな、実践している取組みなど、
若者の目線から見た福祉・感じる福祉について、
活動を通して子どもたちの考えをご紹介します。

今回は、香深中学校を代表して、金田一ななみさんの
“はちまるマインド”のご紹介です。

= 挨拶のひとことに込める = 「感謝の気持ち」

礼文町立香深中学校 2年 金田一ななみ

みなさんは、感謝の気持ちをどう表しますか？私は挨拶で感謝の気持ちを伝えます。

「おはようございます。」

私はこの挨拶を、必ず大きな声でします。小学校の頃は、ただ、学校で挨拶がいいと誉められることだけが嬉しくて、大きな声で挨拶をしていました。ですが、中学生になると、大きな声で挨拶をすることを恥ずかしく感じるようになり、小さな声で挨拶をするようになりました。最初は、情けないとか、ボソボソしている方が格好悪いと思っていました。ですが、時間が経つにつれ、そんな感情は私の心の奥へと閉ざされていきました。

そんなある日、学校へ向かう途中、地域の方が私にこう言ってくれました。

「お姉ちゃん、最近元気ないねえ。ばあちゃん、元気もらっとったのにねえ。」

驚きました。ただ学校で誉められることだけを目的に大きな声で挨拶をしていただけなのに、地域の方の元気につながっていたんだと。でも、私はそれよりも、気にして声をかけてくれることが、すごく嬉しかったです。そのとき、心の奥に閉じこもっていた何かが開き出しました。私は、地域の方のために、やるべきことをするんだ。地域の方を笑顔にするために、自分から感謝を伝えなきゃ、と。次の日、私は、心のこもった挨拶をしました。これが、私の感謝の気持ちの伝え方です。

昨年度行ったボランティア弁当の取組みでは、まず心のこもった挨拶をしました。そしてお弁当を渡すと、どなたも喜んでくださいました。色々と考えて作ったかきがあったと思いました。また、一緒にご飯を食べたお宅では、昔の話や孫の話と、とても楽しいお話をしてもらうことができました。時間を過ぎて、まだ、もう少し、と長引いてしまいましたが、楽しい時間を過ごすことができました。

校外班配布活動では、辛いと思ったことはありません。なぜなら、地域の方が、

「おつかれさま。」「はい、ありがとうね。」

などの温かい声をかけてくれるからです。授業後で疲れているはずの頭も、その温かい声のおかげで、頑張ろうという気持ちに変わります。だから私は、その気持ちに応えようと、自分なりの感謝を、これからも伝えていきたいです。



生活困窮者自立支援制度が 本格スタート!!

1人で悩まず、まずは相談してみませんか…

平成27年4月より経済的な事や就労等の事、病気や障害の事等でお困りの方の相談窓口が出来ました。

例えば

- 現在の収入が少ない、又は全く無い状況で、生活に不安を抱えている。
- 借金や公共料金・税金の滞納があり、家計のやり繰りが難しい。
- 仕事を探しているが中々見つからない。
- 病気や障害で働けない。

1. 一緒に解決方法を考え、情報提供や各種機関窓口への同行もします。
2. いますぐに解決できない問題は時間をかけ、一緒に解決に向け取り組みます。
3. 必要な関係機関と連携して、協働で解決に向け取り組みます。



※住居確保給付金の申請窓口は当自立生活支援センターとなりました。

支給対象者は、離職などにより経済的に困窮し、住居の喪失や喪失の恐れがある、申請日において、65歳未満で離職などの日から2年以内であるなどの様々な要件がありますので、お問い合わせください。

相談無料・秘密厳守

相談方法：電話・来所・訪問

相談日時：月曜日～金曜日

9：00～17：00

(土・日・祝日・年末年始を除く)

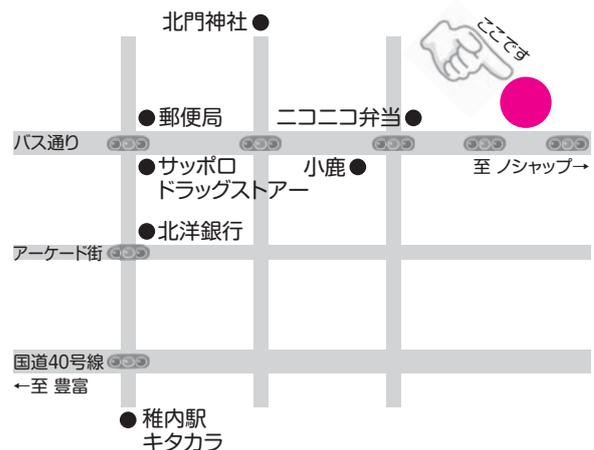
場所：稚内市宝来2丁目2番24号

いきいき子育てふれあいセンター

1階(旧稚内税務署建物)

☎0162-24-0707

稚内市社会福祉協議会 自立生活支援センター



* 社会福祉協議会が行っている、生活福祉資金貸付事業の中で「総合支援資金」「緊急小口資金」(臨時特例つなぎ資金を含む)の貸付の際には、原則として上記のような法に基づく自立相談支援事業の利用が貸付の要件となりました。

生活福祉資金 のご相談・問い合わせは ⇒ 礼文町社会福祉協議会 ☎86-2003 まで

社協評議員・福祉委員・役員研修会 並びに意見交換会

5月27日、ピスカ21で北海道社会福祉協議会地域福祉部地域福祉課主査山崎真裕氏を講師として研修会と意見交換会を開催しました。

山崎主査は、「北海道内における地域福祉活動の現状と課題」を講演。いま地域でおこっていることとして、生活課題の多様性（孤立死、悪徳商法、消費者被害、認知症ケア等）、公的な福祉サービスだけでは対応が困難（独居高齢者の見守り等）、災害時の要援護者支援など、地域で人を支えるための包括ケアシステムの紹介を受けました。

さらに、地域福祉の在り方や課題について“異変を感じたらすぐに連絡を”と、「当別見守り安心センター」の活動事例を参考にした内容では、礼文町ではどうだろうかと出席者は真剣に聞いていました。



意見交換会では、山崎主査とともに宗谷地区事務所長佐藤忠男氏もオブザーバーとしてご協力いただきました。

忙しい時期でしたが、地域住民の方と一緒に出席された福祉委員もいて、自分の地区の実情に合わせ取り入れていける部分は積極的に実施したいという声もありました。

今後も、研修会をはじめ地域との理解と交流を深める事業を実施して、ともに活動できる基盤をつくっていききたいと思います。



車椅子をいただきました!!

株式会社ツルハホールディングス様並びにクラシエホールディングス株式会社様より、北海道社会福祉協議会を通じて社会貢献活動の一環として、礼文町社会福祉協議会へ2台の車椅子が寄贈されました。

無料貸出を行っています

家族とお出かけ、病院受診等の短期間の貸出や疑似体験学習にも利用いただけます。

お気軽にお電話ください。

(台数に限りがあります。)





オリジナル 木製パズル



13匹の動物たち



大備湖畔：中道 冠吏くん



大備湖畔：竹腰 優衣ちゃん



起登白：岡本 英玲奈ちゃん



大備中央：
橋場 美波くん



会所前：和多 里依沙ちゃん



津軽町：加藤 流々星くん



大備湖畔：山内 奏くん



津軽町：三上 航大くん



元地：高橋 樹くん

平成26年11月26日～平成27年6月25日までにお届けした分です。

ご希望された保護者の方へ 贈呈します

*平成27年4月1日以降に誕生されたお子様が対象となります。

【申込をいただいてからの受注生産となります】

平成26年4月1日～平成27年3月31日に誕生されたお子様については、お問合せください。

社会福祉協議会の事務所にサンプルがありますので、お気軽にお立ち寄りください！

申込・詳細について … 社会福祉法人 礼文町社会福祉協議会 ☎86-2003 まで、お願いします。

ご厚意ありがとうございます



心配ごと・福祉のこと
介護のこと・福祉用具のことなど
お困りのときは…

☎86-2003

社協までお電話下さい。

ご寄付をお寄せいただき、心よりお礼申し上げます。
地域福祉の推進のために有効に活用させていただきます。

(平成27年2月21日～平成27年7月21日)	成田	米谷	高橋	真宮	匿	柿崎	今野	匿	匿	加藤	武田
	一夫	一代	一章	轍雄	名	重次	敏子	名	名	静代	吉喜
	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

(茨城県) (町内) (町内) (町内)

平成27年度 社協の会費納入につきまして ご理解・ご協力をお願いします

会員（住民）の皆様からの会費は、礼文町の地域福祉向上のために社会福祉協議会の事業を通じて有効に活用させていただいています。事業運営のための貴重な財源です。住民主体の「ともに生きる豊かな地域づくり」を目指し、礼文町の福祉の在り方を考えていきます。

- 一般会費…世帯を単位とする会員 (1世帯 2,400円)
- 賛助会費…個人、会社及び事務所等を単位とする会員 (一口 2,000円)
- 団体会費…社会福祉団体及び社会福祉施設 (一口 5,000円)

*一般会費の納入につきましては、各自自治会・班長さんのご協力をいただいております。今年度もよろしくをお願いします。

平成26年度 賛助会員のご紹介

(有)松田興業様
船泊漁業協同組合様
(有)北泉工業様
長尾昭圓様
(有)開成運輸様
(有)柳谷建設様
株共栄様
藤建設(株)礼文支店様
礼文石油(株)様
稚内信用金庫礼文支店様
北野建設(株)様
ペンシヨンうに様
(有)川岸組様
香深漁業協同組合同様
(有)小坂商店様
協進運輸(株)様
宗谷バス(株)礼文営業所様
(有)川村工務店様
礼文運送(株)様
和泉 優様

平成26年度 団体会員のご紹介

仏教連合会様

ご協力ありがとうございました

ありがとうございました

今年度もよろしくをお願いします

礼文町社協広報紙

社協 れぶん

平成27年7月 第44号

【発行・編集】

礼文町社会福祉協議会

社会福祉法人

礼文町社会福祉協議会

〒097-1201

礼文郡礼文町大字香深村字トシナイ558-5
町民センター2階

TEL 0163-86-2003

FAX 0163-86-2004

E-Mail rebun80@bz04.plala.or.jp

ホームヘルパー

募集中です!

曜日・時間など
ご相談に応じます。